

2022年 ニュージーランド留学報告書

実習先：ニュージーランド国立ワイカト大学

実習期間：9/17~1/21

新潟国際情報大学国際学部
国際文化学科 2年
鈴木萌愛

目次

1. 留学先及び留学期間
2. 留学先概要
3. 留学目的
4. スケジュール
5. 授業内容
6. 当初目的・目標への達成度
7. 反省・課題
8. 謝辞

1. 留学先及び留学期間

留学先：ニュージーランド国立ワイカト大学

留学期間：令和4年9月17日～令和5年1月21日

2. 留学先概要

(1) 大学について

ニュージーランド国立ワイカト大学は、ニュージーランド北島のハミルトン、タウランガ、オークランドにキャンパスを持つ国立総合大学である。教育やコンピューターやマネジメント、マオリ・先住民族研究など様々な分野を学ぶ事ができ、世界各国から学生が集まっている。キャンパス内には、カフェやご飯屋さんや大きな図書館、ジムなど施設も充実していた。

(2) 大学で行われている教育について

ニュージーランド国立ワイカト大学は多くの留学生を受け入れており、事前に実施したテストに基づき、Level 1 から Level 8 の自分に合ったクラスに分けられる。また、General English と Academic English という二種類の授業を受けた。

3. 留学目的

今回のニュージーランド留学の目的は、自分自身のリスニングスキルとスピーキングスキルの向上である。現地の方々と英語で話さなければならないという状況に自分を置くことで、リスニング・スピーキングスキルを伸ばせるのではないかと思った。また異文化にとっても興味があり、実際に生活をしてみて気づけることがあると思い、参加した。

4. スケジュール

月	日	行事
9	18	到着
	19	オリエンテーション
10	1	ホビットンツアー
	8	ワイトモケーブツアー
11	29・30	General English Test

12	1・2	General English Test
	17~31	Holiday
1	1~3	Holiday
	17~20	Academic Test
	21	帰国

5. 授業内容

(時間割)

9 : 00~10 : 30	授業
10 : 30~10 : 45	休憩
10 : 45~12 : 00	授業
12 : 00~1 : 00	昼休み
1 : 00~3 : 00	授業 (10分休憩含む)

6. 当初目的・目標への達成度

今回の留学により、特にリスニングスキルが上達した。ニュージーランドに到着した当初、何となくでしか聞き取れていなかった英語が授業やホームステイ先での会話、現地の友達との会話を通してしっかり理解して聞き取れることが多くなっていったと感じた。スピーキングスキルも留学前よりも様々な会話ができるようになったと思う。また異文化を学ぶという点で言うと、ニュージーランドではない、他国から来ている人がたくさんいるという事もあり、多様性を大切にしている国であったので、ニュージーランドの文化はもちろんの事、フィリピンやイランなど他の国の文化も同時に学ぶことができとても貴重な経験ができた。

7. 反省・課題

今回の留学での反省点は、授業や会話中でわからないことがあった時に聞き返さずにスルーしてしまったことがあったという所だ。英語を教えてくれる人が近くにたくさんいる環境にいたのでここでしっかり教えてもらうべきだったと思う。日本では英語に触れる機会が減ってしまうが、引き続き英語の学習に取り組んでいきたいと思う。

8. 謝辞

今回の留学を受け入れて下さった、ニュージーランド国立ワイカト大学の皆様、Anna先生を初めとする先生方、留学先で知り合った現地の皆様、奨学金授与等によって今回の留学をサポートしてくださった新潟国際情報大学の皆様に深く感謝申し上げます。

